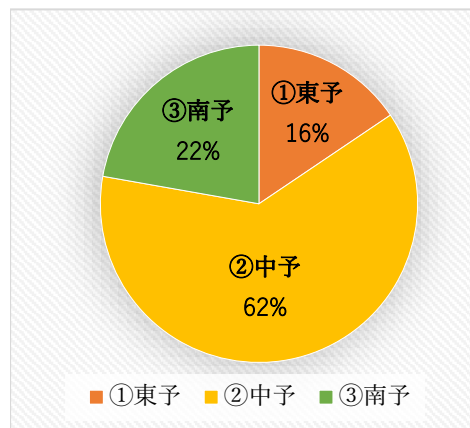


令和3年度総会講演会 R3.6.11（リモート開催）アンケート集計

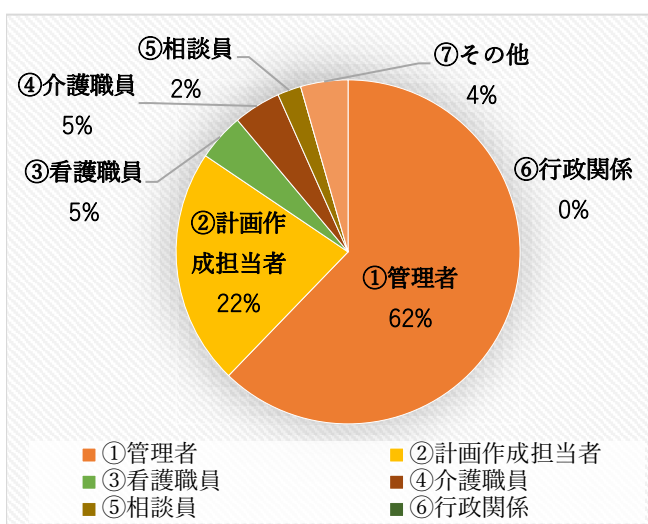
Q1.あなたの事業所の所在地を教えてください。

①東予	7
②中予	28
③南予	10
計	45



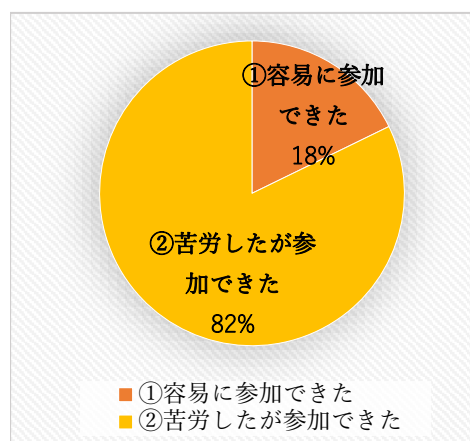
Q2.あなたの職種を教えてください。

①管理者	28
②計画作成担当者	10
③看護職員	2
④介護職員	2
⑤相談員	1
⑥行政関係	0
⑦その他	2
計	45



Q3.今回、リモートでの開催とさせていただきましたが、スムーズに参加できましたか？

①容易に参加できた	8
②苦労したが参加できた	37
計	45



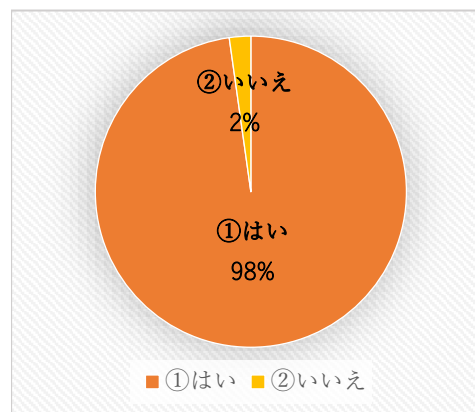
Q4.リモートでの開催について、何かお気づきの点があれば教えてください。

- ・感染症の心配なく参加ができたことは良かった。
- ・とても入りやすかった。
- ・手軽に参加できてとても良かった。
- ・音声が悪く聞きづらかった。
- ・会社側からもグループホームでの感染を防ぎたいこともあり、感染対策のため、リモートが安心します。今後もリモート優先していただけたら助かります。
- ・とても便利と感じた。
- ・慣れたらリモートでもしっかり学べますね。
- ・しっかりと声も聞こえて画像もよく見えたので良かった。
- ・簡単に参加できるのでよかった。
- ・ぶうしすてむの川崎さんが丁寧に教えて下さったので迷わずできました。
- ・途中でしばらくお待ちくださいと画面にでたので、30分程待機しました。その間の講演が聞けず残念であった。
- ・空白の時間が長く感じた。みんなの顔も見えるとよかった。
- ・高齢介護課の人の声が聞き取り辛かった。
- ・何回か画像が固まってしまっていた。勝手に入退室になり、講演が聴き取れない時があった。

『令和3年度介護保険法改正のポイント』

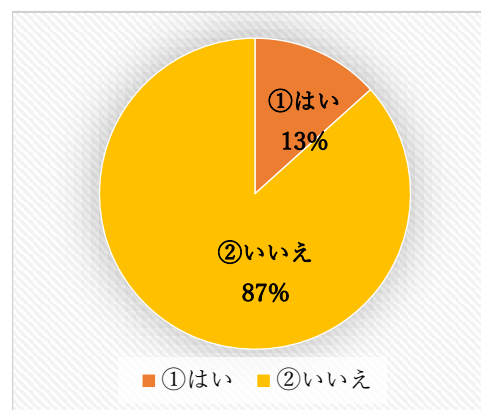
Q5.この研修内容は、参考になりましたか？

①はい	44
②いいえ	1
計	45



Q6.4月より新しい介護保険法が施行されましたが、現時点で分からないことや困ったことなどありますか？

①はい	6
②いいえ	39
計	45



Q7. "Q6"で「はい」と回答された方、具体的にどのような事ですか？

- ・ LIFE の活用等が理解できていない。
- ・ LIFE について

Q8.この研修内容について、ご感想をお聞かせください。（参考になった点等）

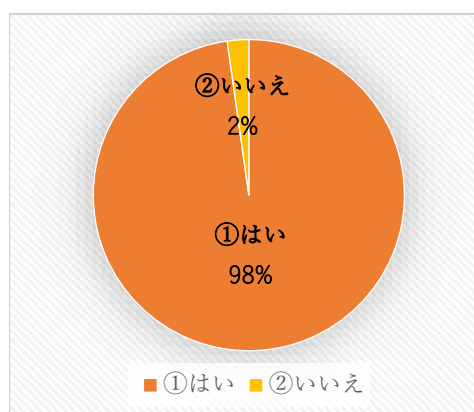
- ・ 非常に良かった。
- ・ 資料をまとめてポイントを説明いただいたので、大事な部分がよく理解できた。
- ・ とても良いお話を聞けてよかった。
- ・ 気軽に参加でき良かった。
- ・ 改定に関する要約を改めて学習出来た。
- ・ 堀田先生の話聞いて、イギリスと比べて日本がまだまだ地域共生社会の取り組みが、不十分だったことがよく分かった。
- ・ もう少し詳しく聞きたかった。
- ・ 堀田先生の講演は楽しく聞かせていただきました。ケアプランも問題点にとらわれがちなので見直したいと感じた。
- ・ 介護保険法改正のポイントについては本を買って参考にしていますが、これからも少しずつ勉強していきたい。
- ・ イギリスの例など初めて知った事も多く参考になった。
- ・ 加算関係に知ってはいたが、やはりしっかりと聞くことができてこれからの算定の参考にしたいと思う。
- ・ みんながこんな考えになると生きやすいのと思った。
- ・ 感染症、災害対策の指針整備がまだできていないので取り組みたい。
- ・ 再確認ができてよかった。わかりやすかった。
- ・ マスクのせいなのか、聞き取りにくかった。
- ・ 再度資料の確認にて内容の把握に努めたいと思う。
- ・ コロナ対応など具体例があったが資料を見直したい。
- ・ 口腔ケアと栄養管理の関連性の重要さを、改めて見直す事が出来た。
- ・ 非常に良かった

『地域包括ケアの具体・実践について』

～地域密着型サービスに今後期待されること～

Q9.この研修内容は、参考になりましたか？

①はい	44
②いいえ	1
計	45



Q10.この研修内容について、ご感想をお聞かせください。（参考になった点等）

- ・ 今後も zoom を活用した研修に参加したい。
- ・ キーワードがたくさんあったので、学習になった。たくさんの刺激をいただいたと思う。
- ・ 地域共生社会における取組がよくわかった。少子高齢化社会に必要なことだと思った。
- ・ 大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・ 堀田先生のお話が今後の支援のヒントになった。あっという間に時間が過ぎた。
- ・ 色々な事例。つながりについて。
- ・ 堀田先生より実践例を沢山お聞かせいただいて参考になった。
- ・ 地域との関わりについて知ることができた。
- ・ 高齢者にとって良い社会になることを期待したい。
- ・ 介護や専門職としての視点から、課題や地域とのつながりという事を考えすぎて、なかなか発展させることが出来ていなかった。新しい視点と、可能性を見せてもらえたと感じる。
- ・ 堀田先生の資料が事前にプリントアウトできていませんでした…。資料の出し方がわかりにくかったかも…。
- ・ できるかどうかかわからないですが、何かをすすめていきたい思いはある。
- ・ 今回の公演を聞いて、忘れていた基本的なことを思い出したように思う。とても考えさせられながらもやるべきことも見えた。
- ・ 利用者の病歴や過去ではなく、未来の楽しい事に目を向けることに視点を持つことが参考になった。
- ・ 複合化複雑化する生活問題、急増する 85 歳以上の人口医療介護の現状がわかった。
- ・ たくさんの参考になる事例を、ありがとうございました。
- ・ 時間の割りにボリューム満点であり、日頃から地域系の学習が少ない小生には難しく感じられた。
- ・ 社会的処方概念が地域包括ケアにリンクして面白いと感じた。リンクワーカー的役割を実務で実践しているが、さらに理論？を知りたいと感じた。
- ・ 社会的処方という言葉は初めて聞きましたが、内容はとても身近にあるものだった。ヤマトやホンダの活動を初めて知り、とても勉強になった。
- ・ 初めてオンライン研修に参加しましたが、スムーズな進行で内容もよかった。
- ・ 堀田先生の講話がハイクオリティすぎて理解しにくい所もありましたが、参考になった。
- ・ まずは社会的処方という言葉と意味を理解して浸透させる。
- ・ 利用者の言えない、言わない事が出来ない事だと決めつけていた事に気づいた。利用者の暮らしの質、生きがい、社会とのつながりについて考えていきたい。
- ・ 本人、家族や地域の方との情報の持ち合い方を、もう一度事業所内で相談し、どのようにみんなで本人に関わり、生きがいや活動性を守っていけるか、考えたいと思う。具体案をたくさん教えていただいたので、少しずつでも実現できるよう、たくさん話したいと思う。
- ・ 今までの考え方、関わり方と違ったお話が聞けて良かった。
- ・ 代入感から本人の出来る事を制限しない見方の大切さを改めて痛感した。

- ・地域との関わりなどは事例の紹介もあり分かりやすかった。実際には地域の中に入りきれないこともあり課題である。
- ・本業+αの人がいたら心強いなと思った。
- ・また、障害や認知症の方の限界は決めつけている部分は頭のどこかであったので、改めてそうじゃない事を思い知らされた。その人が生きやすい、充実した毎日を過ごしていけるようにもっと話していこうと思う。
- ・「人間中心性」人と人が関わっていることを大事に支援していたことが、間違っていないなど、お話を聴いて活力になった。
- ・議題の名前が変わった時に初めは戸惑ったものの、社会的処方の話が進むと地域包括ケアとの関連性が実感出来た。
- ・入居者様やの出来ること、やりたいことに着目して、地域との繋がりを深め、支え合うことで、出来ることの可能性や幅が広がると講演を通して実感出来た。
- ・今後も zoom を活用した研修に参加したい。

Q11.地域包括ケアの具体的な実践について、事業所で取り組んでいる事や課題と感 じることは何ですか？

- ・地域サロンのお手伝い：担い手不足の課題を感じる。
- ・市民フォーラムで地域の人と健康問題を共有する。
- ・地域との関わりを嫌がる家族が増えている。
- ・グループホームとは別の活動で地域包括ケアの実践はフットワーク軽くできますが、その活動にグループホームそのものを絡めることがとても難しい。
- ・理念の一つに「地域の相談窓口」を掲げ、年に数回地域住民との交流の場が持てるようにしている。ただ現在コロナ禍で中止しているが、どこかのタイミングで再開は検討したい。
- ・奉仕活動。
- ・新型コロナウイルスのため地域への働きかけが出来ていないので落ち着いたら努力していきたい。
- ・今後は伴走事業の拡大を視野に入れたいと思っている。
- ・地域の祭り等の行事のお手伝いに参加している。
- ・年一回地域の方々を招いての茶話会を行っていますが、地域の方のサロンが再開したら何を望んでいるかなど耳を傾けていきたいと思う。出席率が少ない為。
- ・認知症カフェの参加人数がだんだん増えていって行く中で、コロナ禍で全く地域の人と関わることもできない1年を過ごしました。今の状況でお茶会を再開するタイミングが難しい。
- ・コロナ禍で地域との接触ができない。
- ・コロナ感染予防で外出中止していたこともあるため、今後解除とともに少しずつ色々な地域の行事があれば参加したい。
- ・とりあえず、何からできるか？を考えていきたい。
- ・開設したばかりで右も左も分からない状況であり、地域の方は親しみやすいですが、コロナ禍で

交流を直に深めることが出来ないことが残念だ。

- ・ コロナ禍における取り組み方法。
- ・ 地域の清掃や地域の行事などに参加していたがコロナウイルスのために現在は行えていない。
- ・ コロナ禍でできない。
- ・ 認知症カフェの開設。地域活動に利用者と参加。
- ・ コロナ禍の外出制限、孤立化。
- ・ 地域との関わりが難しい。
- ・ 地域資源の活用に課題を感じている。
- ・ 最近は、なかなか外出もできていないので感染対策をしながら計画していく。
- ・ 面会も、なかなかできないので、季節ごとに出していた便りを毎月出している。ご家族から力をもらったとの反応があった。
- ・ 今はコロナでやっていない(利用者のみで実地) が、七夕や縁日、クリスマス会等イベントをする時は近所の方にチラシを配って参加を呼び掛けている。
- ・ 小規模多機能に勤めています。ご利用者が事業所に居れば、家族は安心かもしれませんが、少しでも長く自宅で過ごせるように、ご利用者とその家族と相談しながら、電話や訪問、日中だけの帰宅など、それぞれに合った支援を探り、実践している。
- ・ コロナ以前は近隣の方と地域の行事やお祭りに一緒に参加することや、行事を進めていくうえでのお手伝いをして頂いていた。
- ・ 今は施設周囲の散歩の時に挨拶をかわすことは出来ている。

Q12. 今回の研修に参加し、今後どのようなことに取り組んでいきたいですか？

- ・ 人材育成
- ・ 出逢う方たちと丁寧に向き合っていきたい。また、未来のことを語れる介護を目指したい。
- ・ 自分の時間でできる事を、探していきたい。
- ・ あったらしいな、もったいないこと、できること。時々地域の方や利用者の方に投げかけてみようかと思う。
- ・ 茶話会や地域でしている勉強会をさらに展開させていきたい。
- ・ 入居者の方たちの過去や歴史だけに拘らず今と未来を考え取り組みたい。
- ・ ご利用者の課題(問題点)ばかりをクローズアップするのではなく、その方の幸せとは？を職員皆で考えられるような思考に変えていきたい。
- ・ 地域との連携
- ・ 地域への働きかけを多く持っていきたい。
- ・ 利用者様のポジティブヘルス
- ・ 地域の区長さん等に更にお手伝い参加できることを聞き、つながりを持っていきたい。
- ・ 地域の方々が何を求めているかしっかり話を聞いて行きたいと思う。
- ・ コロナが終われば、やってみたいことがたくさん参考になりました。宇和島市の地域包括ともに積極的に連携できれば…と思いました。まず一歩行動することにする。

- ・地域のお年寄りとは Zoom でつながりたい。
- ・今日感じたこと。地域の福祉以外の資源と共生するためには、相手を認める考え方やその逆転の発想も重要である。例えば、「分かり合いづらさ」を認め合える勇気であったり、自分たちが知らないからと分断しない意識が重要である。
- ・模索中。
- ・社会的処方例を参考に、地域の方と対話しながら災害や防犯に向けての取り組みを一緒にしていきたい。
- ・コロナ禍だけでもできる取り組みの模索。
- ・エンパワメントに気をつけながら利用者様に関わっていききたいと思う。
- ・利用者の課題を捉える際に、したい事や、やりたい事、得意な事、この先の希望等に目を向けていききたいと思った。
- ・たくさん話し合い、安全に、人とのつながり活動を増やすお手伝いをする。
- ・重度化して難しいですが地域との関わりを持っていききたいと思う
- ・地域資源の活用に結び付けられるようにしたい。
- ・利用者でも働きたいと言われている方はいるので、どのようにすれば、それが実現に繋がるのか分からないがなんとか調べてみたい。
- ・「まちづくり」までは目を向けられなくても、楽しい、美味しい、おしゃれに目を向けて、手を取り、支えあっていきたい。
- ・利用者様が出来ることを改めて見直すこと。
- ・やりたいことを一緒に模索して、毎日の施設生活の生きがいに繋げていきたい。

Q13. 今後、愛媛県地域密着型サービス協会に期待する研修内容や、要望等について教えてください。

- ・今後も定期的にオンライン研修をしていただけると嬉しい。（4）
- ・看取りについて（2）
- ・Zoom を使用した研修会は、コロナ禍が終焉した後でも活用してはどうか？
- ・アセスメント、プラン、モニタリングの流れについて
- ・デイならデイ、GH なら GH などに分けてそれぞれが抱えている問題などを皆で話し合えたらいいと思う。今日聞いた法改正でもまだわからない事はあると思うので同じ業種ならわかりあえていいのでは…。